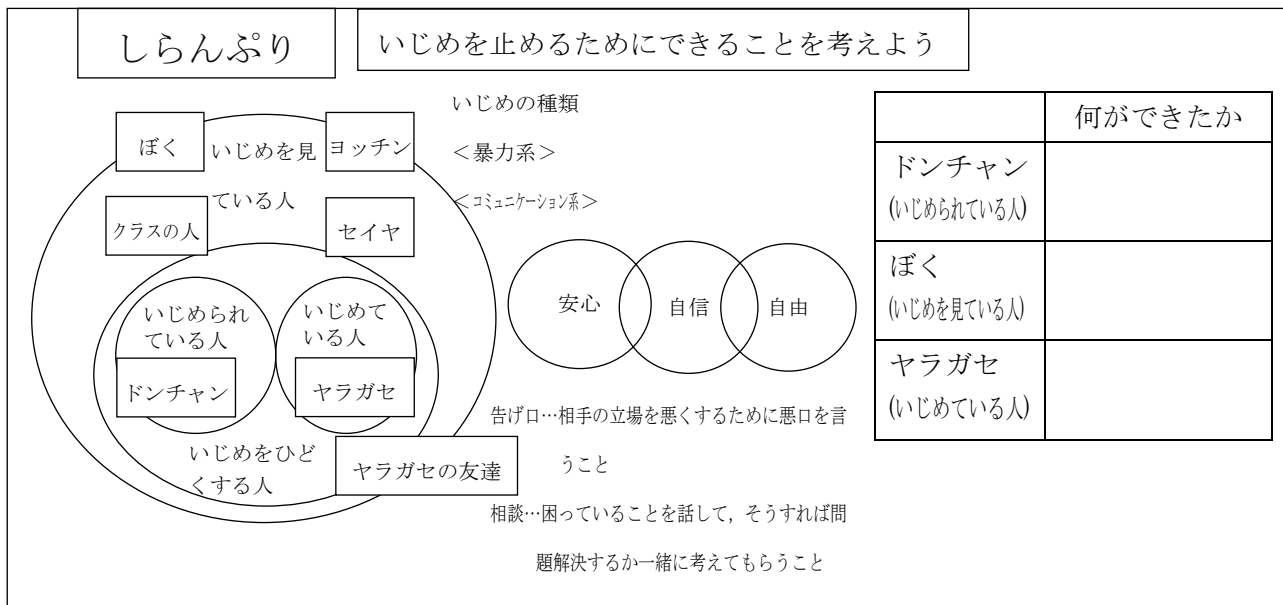


<p>いじめを見ている人はどんなことができるか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・告げ口は相手の立場を悪くさせるために悪口を言うこと</li> <li>・相談は困っていることを話して、どうすれば問題解決するか一緒に考えてもらうこと</li> </ul> <p>○いじめを見ている人はどんなことができるのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめはダメだと言う・友達と助ける・先生に話す・親に話す・いじめられている人の話を聞く</li> </ul>	<p>に考えさせ、検討させる。</p> <p>◇いじめられている人の立場になって考えることができたか。(発表・観察)</p> <p>12 ○いじめを見ている人(傍観者)のいじめへの関わりがいじめをひどくする場合も、いじめを解消させる場合にも重要であることを強調する。</p> <p>○いじめられている子にアドバイスをする助言者ではなく、いじめを信頼できる大人等に連絡できる通報者の役割の大切さを伝える。</p> <p>◇いじめを知った時の具体的な行動を考えることができたか。(発表・観察)</p>	<p>のカード</p>
<p>いじめている人の気持ちを考える。</p>	<p>○いじめている人の気持ちを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめている人はイライラしている・他に不満がある・うっぷんをはらしたい</li> </ul> <p>○いじめている人に、いじめる権利がないことを確認する。</p> <p>肌の色、運動能力の良し悪し、勉強ができる、勉強ができない、お金持ち、お金がない、目立ちたがり屋、おとなしい等がいじめる理由になるか。</p>	<p>4 ○いじめの加害者の心情を考えさせ、加害者への対応の糸口にする。</p> <p>◇加害者にはいじめる権利がないことを理解できたか。(発表・観察)</p>	
<p>いじめについてわかったことを書く。</p>	<p>○「いじめについて」今、考えていることを自由に記述する。</p>	<p>12 ○これまで受けたことや見たことがある、あるいはしてしまったいじめについて、今感じていることを書くように伝える。</p> <p>◇いじめについて自分なりの考えや、今後の行動について考えられたか。(ワークシート1)</p>	<p>ワークシート1 (作文用紙でも可)</p>

ウ 板書計画



(4) 授業4 友だちの考えを知ろう

ア 目標

- いじめに対する友達の考えを知り、自分の考えと比較することで、多様性に対する開かれた心で肯定的評価をすることができる。(価値的・態度的側面)
- 対立的問題を、非暴力的で双方にプラスとなるように解決する技能の基礎を高めることができる。(技能的側面)

イ 展開

課程目標	学習活動	時配	指導上の留意点(○)・評価(◇)	教材・教具
前時に書いた感想を読みあう。	○前時に書いた感想を読み、よいと思ったところや共感できるところに線を引く。	15	○前時に書いた感想を、名前を伏せる形でまとめておく。 ○読み上げる感想は自分のものに限らず、順番に読ませる。 ○よいと思ったところや共感できるところに線を引くようにさせ、理由も考えるように指示する。	前時の感想をまとめたプリント
友達の感想や考えのよいところを見つけあう。	○線を引いたところについて、どんなところをよいと思ったのか、あるいは共感できるといったのかを発表する。	15	○線を引いたところについて全員に発表させる。 ○全員が何かしらのメッセージを発することで、お互いにいじめを認めないことを確認させる。	

<p>いじめについて自分の考えが変わったことやわかったことをまとめる。</p>	<p>○4回の授業を通して自分の中で変わったことやわかったことについて書く。</p>	<p>15</p>	<p>○いじめを完全になくすことができるか大人もわからない。みんなが思っていることを前向きに、みんなの中にいじめをなくす可能性があることを話す。                  ◇友達の考えを知り、自分の考えと比較したり、受け入れたりしながら意見を述べるのができたか。(発表)                  ○1回目の授業を受ける前の自分と、4回の授業を受けた後の自分を比較して、「いじめ」についてわかったことやまだわからないこと、自分自身の変化などについて振り返らせるようにする。                  ◇いじめの防止や解決に対する思いや、いじめに対応した具体的な行動が記述できたか。(ワークシート2)</p>	<p>ワークシート2                  (作文用紙でも可)</p>
---	--	-----------	---	---

ウ 板書計画

<p>友だちの意見と自分の考えを比較しよう。</p>		<p>&lt;良いと思うところについて&gt;</p>
<p>拡大した感想</p>	<p>拡大した感想</p>	

## 資料3 いじめを扱った絵本等

いじめをテーマとして授業を行ったり、読み聞かせや朝の会・帰りの会等で活用することができそうな絵本や子どもたちと共に読みたい本の一覧を以下に示す。なお、以下の本は千葉県内の図書館で借りることが可能である。

番	タイトル	著者	出版社	年	対象	内容
1	いじめだよ	文/フランチェスコ・ピトー 絵/ベルナデット・ジェルベ	ブロンズ 新社	2003	幼児	いろいろないじめを短い言葉で紹介。短い時間で読み終わる絵本。
2	いじめられたらどうしよう(心のなやみにこたえます16)	文/ジェン・グリーン 絵/マイク・ゴートン 訳/たなかまや	評論社	2001	低学年	いじめられたとき、どんな気持ちになるか、考えさせる。
3	ひとりでがまんしないよ!いじめにまけない(じぶんていぶんをまもろう2)	監修/嶋崎政男 絵/すみもとななみ	あかね書房	2006	低学年	いじめへの対応。どのように解決するか考えさせる。
4	自分をまもる(みんなで生きる・21世紀1)	文/ピート・サンダース 訳/山本直英	ポプラ社	1997	低学年	人に話すこと、安心して幸福に生きることは人間としての権利であることを紹介している。
5	いじめ(みんなで生きる・21世紀2)	文/アンジュラ・グンセル 絵/山本直英	ポプラ社	1997	低学年	いじめについてのいくつかの設問を投げかけ、それについて答えるという形式でいじめの解決を考えさせる。
6	わたしのいもうと(新編・絵本平和のために)	文/松谷みよこ 絵/味戸ケイコ	偕成社	1987	低学年	いじめがきっかけで心を閉ざしてしまった「わたしのいもうと」についての絵本。
7	たいせつなこと	文/マーガレット・ワイス・ブラウン 絵/レナード・ワイスガード 訳/うちだ ややこ	フレーベル館	2001	低学年	大切なのは「あなたがあなたであること」を伝える短い詩のような話。
8	わたしから、ありがとう	原案/中島啓江 文・絵/河原まり子	岩崎書店	2006	低学年	「ありがとう」を伝えることで心が通い合い、自分自身の気持ちも暖かくなることを考えさせる。
9	ともだちやもんな、ぼくら	文/くすのきしげり 絵/福田岩緒	えほんの杜	2011	低学年	いつも仲良しの3人組。いたずらがバレて逃げ出すが、逃げ遅れた友達のために、謝りに行く友情を描いている。
10	いじめっこがふたり	文/さとうさとる 絵/むらかみつとむ	偕成社	1975	低学年	いじめの被害者が、加害者に立ち向かい、いじめを解決させる話。
11	いじめかたおしえます	浅野竜 小泉るみ子	汐文社	1995	低学年	いじめの加害者がいつの間にか、いじめの被害者になった話。
12	いっしょにあそぼ!いじめ(みんなていぶん!たいせつないのち)	安藤由紀	童心社	2005	低学年	いじめについてみんなで考える紙芝居。
13	とべないホテル	文/小沢昭巳 絵/森 寛子	ハート出版	1988	低学年	とべないホテルをめぐり、お互いに助け合いながら生活する物語。
14	ぼくをいじめるとねえちゃんくるぞ	文/伊藤英治 絵/山本祐司	岩崎書店	2004	低学年	詩集の一部にタイトルと同じ詩がある詩集。
15	きみはほんとうにステキだね(絵本の時間)	宮西達也	ポプラ社	2004	低学年	いじめっこで乱暴者のティラノサウルスが海のエラスモサウルスと友達になることで気持ちが優しくなる物語。
16	みにくいあひるの子	文/アンデルセン 絵/ヨゼフ・バレチェック 訳/山内清子	偕成社	1997	低学年	あひるの子として生まれた主人公。あひる離れた姿の為に様々ないじめや嫌がらせに合う。しかし実は白鳥の子だったという物語。
17	わたしのせいじゃないーせきにんについてー	文/レイフ・クリスチャンソン 絵/ディック・ステンバリ 訳/にもんじまさあき	岩崎書店	1996	低学年	いじめの傍観者たちの「いいわけ」をまとめた絵本。国際紛争の場面の写真もあり考えさせる。
18	いじめられっこチロ	文/武鹿 悦子 絵/いそ けんじ	ひかりのくに	1994	低学年	いじめられっこの小さな犬、チロが勇気をふりしぼってお姫様を助け出す話。
19	さかなのなみだ	さかなクン	リヨン社	2007	低学年	狭い水槽にメジナを入れると魚のいじめが始まる。広い海ならそんなことはないのに、子どもたちに語りかけている。
20	じぶんを大切に(人権の絵本 1)	岩川直樹	大月書店	2000	中学年	自分の体と心、人とのかわり、自分を大切にすることなど考えながら自分自身を見つめ直すきっかけを考えさせる。

21	ちがいを豊かさに (人権の絵本 2)	岩川直樹	大月書店	2000	中学年	みんなそれぞれ違うことを説明。違うからこそ良さがあることを紹介している。
22	いじめなんてへっちゃらさ (トレポー・ロメインこころの救急箱 1)	トレポー・ロメイン	大月書店	2002	中学年	いじめの被害者ができることをまとめ、いじめられたときに陥りそうな考え方について考えさせている。
23	仲間はずれなんて気にしない (トレポー・ロメインこころの救急箱 2)	トレポー・ロメイン	大月書店	2002	中学年	グループで行動することや友達づくりについて子どもたちに考えさせようとしている。
24	しらんぷり	文・絵/ 梅田俊作・佳子	ポプラ社	1997	中学年	いじめの傍観者の心情や、いじめっ子、いじめられっ子の変化が描かれている。(本研究で活用)
25	だれもしらない	文/灰谷健次郎 絵/長谷川集平	あかね書房	1981	中学年	障害のあるまりこが200メートル先のバス停まで40分かけて歩く間に起きる日常的なドラマが展開されている。
26	はせがわくんきらいや	長谷川集平	温羅書房	1982	中学年	ヒ素中毒のために障害のあるはせがわくん。友達に迷惑をかけながらも生きていくという自伝。
27	名前をうばわれた なかまたち	文/タシエス 訳/横湯園子	さ・ら・え書房	2011	中学年	いじめの典型を絵とともにわかりやすく描く。死の一步手前で踏みとどまる。
28	どうしてぼくをい じめるの	文/ルイス・サッカー 絵/むかい ながまさ 訳/はら るい	文研出版	2009	中学年	鼻くそをほじったとうわさを流された男の子の葛藤とそのいじめの克服の物語。
29	いじめられている 君へいじている 君へ	あさのあつこ ほか	朝日出版 社	2007	中学年	各方面で活躍している有名人がいじめられている子、いじている子に向けてメッセージを送っている。
30	ぼくはゆうれい	坂の外夜	ハート出版	2001	中学年	「自殺」をしたら幽霊になった。いじめっ子の生活をのぞくと、いじめっ子の境遇、知らぬ間に自分が傷つけていたことを知る。命の大切さを伝えている。
31	葬式ごっこ	文/亜蘭知子 絵/朝倉田美子	旺文社	1999	中学年	1986年鹿川君事件をもとにして描かれた話。
32	よか、よか、プー すけ (いじめを考 える絵本)	文/丘 修三 絵/宮崎 耕平	汐文社	1995	中学年	転入生の山田君。あいさつでおならをしてしまう。それがあだ名になるが、気にしない。
33	かずみのとびら	文/マオ アキラ 絵/相沢 るつ子	汐文社	1995	中学年	いじめられるかずみ。なかなか言い出せないかずみ。葛藤の物語。
34	こねこのいのち -忘れられない冬の日の思い出-	高橋さくら	ハート出版	2003	中学年	野良の子猫を拾ったものの、死んでしまい、命の重さに気づく。
35	学校いやいやお化 けウォブリー	文/クリスウェバー 絵/ニール・フィリップス 訳/田部田功 藤岡謙太郎 森下克也	明星大学 出版社	2003	中学年	不登校の児童の心を支配しようとするお化けのお話。学校へ行けない自分と見つめ合っている。
36	あなたが守る あ なたの心・あなた のからだ	作/森田ゆり 絵/平野恵理子	童話館出版	1997	中学年	子どもに大切な「安心」「自信」「自由」の権利があることを訴えている。
37	いじめや仲間はず れから身をまもる (シリーズ・身をまもる3)	ほろいわ なな	ポプラ社	2002	高学年	いじめられている人、いじている人、いじめを見ている人の気持ちについて読者に話しかけている。
38	いじめをやっつけ る本	ミッシェル・エ リオット	小学館	2000	高学年	いじめをどのように解決するか、外国の事例を手紙形式で紹介。
39	自分をまもる頭 の使い方	鷲田小彌太	PHP 研究 所	2001	高学年	いじめを直視し、いじめから身を守る方法、いじめに対する心構えなどを伝えている。
40	自分をまもる本 い じめ、もうがまん しない	ローズマリー・ス トーンズ	晶文社	1995	高学年	心の方の発揮の仕方やありのままでもいいということなどを論じている。
41	子どもの権利で学校をた のしく(きみの味方だ! 子どもの権利条約3)	監修/林量 世取山洋介 編・著/こどもくらぶ	ほるぷ出 版	2003	高学年	「子どもの権利条約」を学校現場で具体化してできること、考えるべきことをまとめている。
42	わたしの人権 みんな の人権2 いじめ、暴力、虐待	監修/荒牧重人 編・著/坪井節子	ポプラ社	2004	高学年	学校生活、家族、仲間、性、児童養護施設等といったテーマで、自分を大切にするため、困った時

	から自分を守る					のためにできることをまとめている。
43	ハードル 真実と 勇気の間で	文/青木和雄 絵/木村直代	講談社	1999	高学年	転校先でのクラブ活動や頭髮の問題をきっかけにしたいじめで倒れた主人公を助けようと子どもたちが立ち上がる。
44	ハッピーバースデー 命輝く瞬間	文：青木和雄 絵：加藤美紀	金の星社	1997	高学年	両親から愛されないあすか。祖父母の優しさに触れ、心の傷から回復し、学級のいじめも解決していく。
45	あかいハリネズミ	文・絵：ジェイドナビ・ジン 訳：深川明日香	リトルモア	2007	高学年	友達のないハリネズミ。抱きしめてくれる人が友達だと数わるが、ハリネズミゆえに抱きしめてもらえない。ようやくネズミのおじいさんがだきしめたものの、ハリが刺さってしまう。
46	わたしの人権 みんな の人権4 いろいろな 人の人権を考える	荒牧重人 石井小夜子	ポプラ社	2004	高学年	家族の中、高齢者、ジェンダー、差別や偏見、障がい、外国人、被差別部落のことなど、網羅的に扱っている。
47	友だちってなんだろう(心 のたんけん3 はじめての カウンセリング)	齋藤次郎	学習研究社	2006	高学年	友達、グループ、喧嘩、ライバル、いじめなどについて、その考え方、対処法についてまとめている。
48	いじめの直し方	内藤朝雄 荻上千キ	朝日新聞出版	2010	高学年	いじめの作られ方、いじめのを見つけ方、いじめの直し方(対応の仕方)についてまとめられている。
49	だからあなたも生きぬいて	大平光代	講談社	1998	中学生	中学生時代にいじめに遭い、非行や自殺未遂などを経験した半生を持つ弁護士自伝。
50	14歳の法律相談所(ロースクール)	野田和寿	新風舎	2005	中学生	いじめや暴力をはじめ、学校内での出来事に法律がどのように関係しているか解説。
51	14歳とタウタウさん	文/梅田俊作 絵/梅田佳子	ポプラ社	1998	中学生	いつも不思議なタウタウさん。いじめや不登校を通して自分を見つめる絵本。
52	さびしさの授業	伏見憲明	理論社	2004	中学生	いじめられた経験から著者が考えたこと、自分と他人、世界とのつながりなどを考えたことをまとめている。
53	最新・親と子の悩み解決のための21 世紀型ナビゲーション	那須正幹[ほか]	ポプラ社	2006	中学生	いじめから恋愛の相談まで、カウンセラーや医師、作家などが回答しまとめられている。
54	君に生きていてほしい	梶田武宗	大日本出版	1997	中学生	自分自身の体験やいじめを受けていた子の例を紹介しながら、自分の人生を生きるように伝えている。
55	いじめでだれかが死ぬ前に	平尾潔	岩崎書店	2009	中学生	弁護士によるいじめ問題への出前授業の紹介。いじめを止められるかどうかは「傍観者」にかかっている。
56	いじめ 心の星を信じて	文：武内昌美 絵：五十嵐かおる	小学館	2011	中学生	女子バスケットボール部で怪我をしたキャプテンの代わりに抜擢された1年生。その子へのいじめと解決を描いている。
57	ジャンプ・いじめレポート・1800通の心の叫び	週刊少年ジャンプ編集部	集英社	1995	中学生	様々ないじめのケースについてのインタビューや、手紙に加え、いじめを扱った漫画が収められている。
58	いじめ 14歳のMessage	林慧授	小学館	1999	中学生	いじめられても死を選択してはならないと、14歳の作者が作品を通して訴えている。

### 3. 講演「人権課題の現在」

講師 一般社団法人千葉県人権センター常務理事 かまた こうへい 鎌田 行平 氏

講演日：平成26年1月31日（金） 学校人権教育研究協議会推進校協議会

#### 1. 戦後の教育と人権に関する流れ

##### (1) 第一段階 すべての国民に平等に教育権を保障すること

戦前は、高等教育は一部の特権階級のもので、大多数の国民にはその機会が無く、結果として、教育の差は見られなかった。そのため不満が出ることは少なかった。

しかし、第二次世界大戦後の日本の民主化の下では、すべての国民に、所属する身分、階層に関係なく平等に教育権を保障することが、第一級の人権課題となった。憲法や教育基本法の中でも、人権が教育の分野で扱われるようになった。人権や平等が大切だと言われるようになり、大衆が大学へ進学できるようになった。

##### (2) 第二段階 特定被差別少数派対策

戦後復興から高度経済成長を経て、大多数の国民は教育を受けることができるようになった。しかし、被差別部落と在日韓国・朝鮮人（『特定被差別少数派』）には、成長の恩恵が配分されず（町が整備されない、企業に就職できないなど）、ここで格差が歴然とした。同じようなことが教育にも現れた。

そこで「特定被差別少数派」への特別対策による底上げと、国民全体に対する人権教育が人権教育の課題となった。

##### (3) グローバリゼーションによる二つの変化・・・その一

1980～1990年代から始まるグローバリゼーションは、いわゆる戦後社会の日本的、伝統的あり方（終身雇用、年功序列など）を払拭し、アメリカが主導する欧米社会の基準に国内を改革していこうという動きであった。グローバリゼーションは、教育課題に二つの変化をもたらした。

その一つは、それまでに日本社会が重視してこなかった国際的人権基準に基づく課題が教育現場にもたらされたこと。世界人権宣言、国際人権基準を批准し、その下に数々の課題別国際条約を定めた国際人権基準に照らすと、日本は人権後進国となり、よって教育現場で取り組むべき人権課題は飛躍的に拡大した。子どもの権利の問題、在日外国人や少数民族の問題、性的少数派への配慮、その他人間の存在の多様性を配慮する様々な問題が教育の課題となった。

##### (4) グローバリゼーションによる二つの変化・・・その二

グローバリゼーションは、日本人が気がつかなかった課題を気づかせる一方、新たな人権課題をも作り出すことになった。それは大量に流入した外国人労働者の子どもたちの問題である。また、格差による子どもたちの生育条件の悪化の問題である。日本では、若年層、特に若い女性が一番貧困である。今やネグレクトされ、劣悪な生育条件に放置される子どもたちは珍しくない。それらの子どもたちが日々学校でいじめや不登校の発生源となっている。青少年が弱者になったのは、日本の歴史の中では初めてである。